

施策名：マイナポイントの基盤を活用した個人給付の検討

総務省マイナポイント施策推進室
03-5253-5585 denshijichi@soumu.go.jp

分野

公共・社会基盤分野での未来技術の活用

総合戦略該当箇所

横2-1-(2)-ix

予算額

令和2年度第3次補正一般会計
令和3年度当初一般会計
1,468百万円
5百万円

特徴・ポイント

✓ モデル事業に参画する地方公共団体については令和2年度に公募を実施。令和3年度に総務省と委託契約を締結し、事業を実施予定。

目的

・ マイナポイントの基盤を活用し、地方公共団体が多様なポイント給付施策を行うことができる基盤を構築

概要

・ 複数の地方公共団体においてマイナポイントの基盤を活用した多様なポイント給付を行うモデル事業を実施

<対象事業のイメージ>

マイナポイントの基盤を活用した個人給付の検討

R3予算額: 0.1億円
R2第3次補正予算額: 14.7億円
(R2予算額: 2457.6億円の内数)

目的・概要

R2年度に実施のマイナポイントの基盤を活用し、地方公共団体が多様なポイント給付施策を行うことができる基盤を構築するため、複数の地方公共団体においてモデル事業を実施

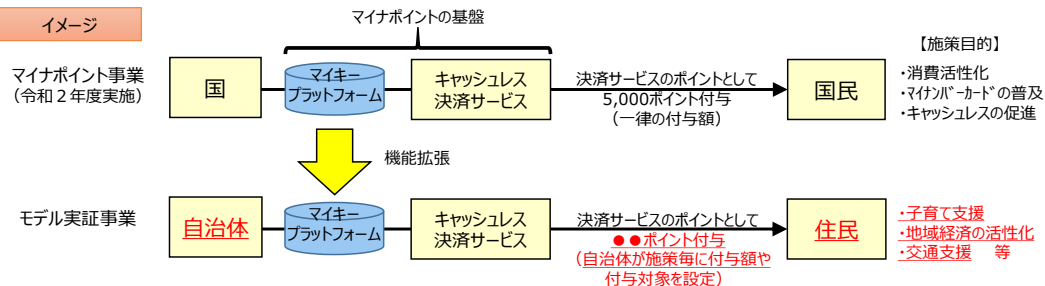
事業内容

- モデル事業を展開する自治体への支援（システムの運用等に係るサポート等）
- モデル事業の進捗を踏まえたシステム（マイキープラットフォーム）の機能強化 等

<想定するモデル事業の例>

- A市に居住する一定の子育て世帯の世帯主に対し、〇万円分のポイントを給付（子育て支援）
- B町内の店舗で買い物をした場合に〇％分のポイント（上限〇万円分）のポイントを給付（地域経済の活性化）
- C市に居住する一定の年齢の住民に対し、地域内の交通での利用を対象とした〇万円分のポイントを給付（交通支援）

イメージ



※ 上記のほか、自治体が主催するボランティア活動等に参加した方に対し、参加実績に応じて〇円分のポイントを給付する事業も想定

詳細